

21. 保健師活動

保健師は、個人、家庭、集団及び一定の地域を対象として、対象者のライフステージに応じた疾病の予防、早期発見、健康の保持増進、社会復帰への支援など地域住民が健康で安心した生活が維持できるよう生活全般に渡り支援を行なっている。（「地域における保健師の保健活動に関する指針」平成25年4月19日 厚労省通知）

また、保健師の活動拠点としては、池袋保健所（健康推進課、長崎健康相談所、地域保健課公害保健グループ・保健事業グループ）の他、高齢者福祉課（基幹型センターグループ、地域ケアグループ、介護予防・認知症対策グループ）、障害福祉課（精神障害者福祉グループ、心身障害者福祉センター）、子育て支援課（子どもの権利グループ）、人事課（職員健康グループ）がある。所属する組織において主体的に自己啓発に努め、最新の保健・医療・福祉・介護等に関する知識及び技術を習得して、保健師活動を適切に行なえる人材を育成するため、平成22年度からは「豊島区保健師新任／現任マニュアル」を作成し活用している。

[1] 保健所業務の内容

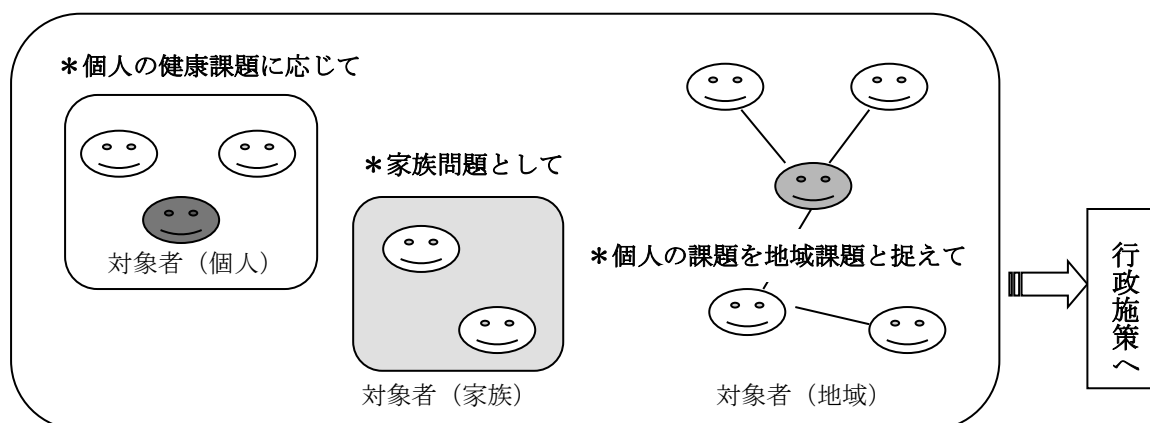
□保健師業務総単位数（保健指導グループ、感染症グループ、精神保健グループ）

区分 年度	地区管理	保健福祉事業	コ ー デ ィ ネ ー ト	教育・研修・ 事務等	合計（単位）
	27	673.0	5,711.5	1,790.5	
28	628.5	6,411.5	1,499.5	1,356.5	9,896.0
29	796.0	6,329.5	1,864.0	1,557.0	10,546.5
30	849.0	6,354.0	2,209.5	1,474.0	10,886.5
元	780.0	6,176.5	1,988.0	1,782.0	10,726.5
池袋	598.5	3,991.0	1,524.5	1,389.5	7,503.5
長崎	181.5	2,185.5	463.5	392.5	3,223.0

（注）保健師活動は、1日2単位として換算している。（1単位＝4時間）
総単位のうち、57.6%が保健福祉事業となっている。

(1) 地区管理

保健師は地区担当制（受け持ち地区）で活動し、地区の特性を踏まえた健康課題の解決に向けて情報収集・分析・対応・行政施策への反映等の役割を担っている。



- (2) 保健福祉事業：対象者や課題に応じた解決手法にて対応している。
(内訳については別表1、主な事業一覧については別表2を参照。)
- ① 家庭訪問
保健師活動のうち、最も重要な役割として位置づけられる。地区担当保健師として区民の健康に関するさまざまな相談を受け、保健指導を行なっている（内訳については、別表3を参照）。
また、訪問にあたっては、主治医をはじめ関係機関と必要な連絡をとりながら訪問業務に万全を期している。
 - ② 保健指導（随時及び予約による相談）
面接相談、電話相談、文書等による個別相談に応じている。
 - ③ 健康相談
乳幼児健康相談、精神保健福祉相談、生活習慣病予防相談等、相談日を設けて相談及び保健指導を実施している。
 - ④ グループワーク
精神保健や育児、運動等、健康課題を共有したり個人の問題解決にむけてグループ活動をとおして支援している。
 - ⑤ 健康診査
乳幼児健康診査、生活習慣病予防健診、結核健康診断等、個人及び集団を対象とする健康診断にかかわる保健指導を実施している。
 - ⑥ 健康教育
母親学級、子育て講演会、精神保健福祉講演会、出前講座等、健康知識の普及・意識の啓発を実施している。
 - ⑦ 地区組織活動
民生委員、家族会、患者会、ボランティア活動関係者の育成、NPO等自主グループの支援を実施している。
 - ⑧ その他
上記分類に該当しない活動が様々にある。
- (3) コーディネート
- ① 個別会議
支援に関する保健・医療・福祉等の関係機関との連絡調整のための会議：個別事例検討会、サービス調整会議。
 - ② 個別会議以外
ケース支援に関する保健・医療・福祉等の関係機関との連絡・調整。
 - ③ 地域会議
地域ケア体制構築・維持のためのコーディネート等個人のレベルを越えた連絡調整会議。
 - ④ 地域会議以外
- (4) 教育・研修
- ① 研修企画
関係職員、看護学生等の講義等に関する資料作成等。
 - ② 実習生指導
保健師等の学生に対する保健所実習の教育指導。
- (5) 業務管理
保健活動の円滑な推進のために行なう業務。
- (6) 連絡事務
業務に関する連絡や事務。
- (7) 研修参加
業務遂行に必要な技能・知識を得るための研修参加。

□別表1 保健福祉事業（内訳）

年度	区分	家庭訪問	保健指導	健康相談	グループワーク	健康診査	健康教育	地区組織活動	その他	合計（単位）
27		883.0	2,525.5	561.5	128.0	949.0	508.5	112.0	44.0	5,711.5
28		960.0	2,532.5	629.5	161.0	1,489.0	482.0	134.0	23.5	6,411.5
29		995.5	2,799.5	634.0	92.5	1,174.0	462.5	129.0	42.5	6,329.5
30		1,051.5	2,709.0	483.5	114.5	1,345.5	432.0	151.5	66.5	6,354.0
	元	1,001.5	2,769.5	465.0	172.0	1,320.0	317.0	110.0	21.5	6176.5
	池袋	730.0	1782.0	250.5	94.5	879.0	218.5	16.0	20.5	3991.0
	長崎	271.5	987.5	214.5	77.5	441.0	98.5	94.0	1.0	2185.5

（注）保健福祉事業（内訳）のうち、保健指導が44.8%、家庭訪問が16.2%となっている。

□別表2 主な保健福祉事業一覧

	健康診査・健康相談	健康教室・グループワーク	地区活動（家庭訪問・面接・電話）	地区組織活動・関係機関連携会議
母子保健	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 乳児健診 ◇ 1歳6か月児健診 ◇ 3歳児健診 ◇ 乳幼児経過観察 ◇ 心理経過観察相談 ◇ 乳幼児健康相談 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 母親学級 ◇ パパママ準備教室 ◇ ゆりかご・ふらっと ◇ 母乳・卒乳教室 ◇ おかあさんのお休み時間 ◇ 新米ママのひろば ◇ 親子遊び教室（心理集団活動） ◇ 家庭の事故予防教育 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ ゆりかご・としま事業（妊娠届出時全数面接） ◇ 妊産婦訪問 ◇ こんにちは赤ちゃん訪問（乳児全戸訪問） ◇ 未熟児訪問 ◇ 産後ケア事業 ◇ 乳幼児健診未来所者訪問 ◇ 心身障害児・長期療養児訪問 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ こんにちは赤ちゃん対応会議 ◇ 子育てサロン講話 ◇ 子育てネットワーク会議 ◇ 新生児訪問指導員研修会 ◇ ツインスマイル ◇ 産科病棟連絡会 ◇ 要保護児童等対策地域協議会
成人保健	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 生活習慣病予防健診（男性） ◆ 女性の骨太健診 ◆ 健康相談 ◆ 女性のための専門相談 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 健診時集団教育 ◆ エイズ予防教育 ◆ 乳がん予防教育 ◆ 出前講座 ◆ 啓発セミナー・講座 ◆ 尿もれ予防教室 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 訪問指導事業 ◆ 在宅難病患者訪問診療事業 ◆ 難病患者等療養支援 ◆ 肝炎陽性者受診勧奨 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 神経難病医療ネットワーク連絡会 ◆ 都エイズ啓発拠点事業 ◆ 区内養護部会連絡会 ◆ 区内大学保健センター連絡会
精神保健	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 精神科医専門相談 ◇ 家族問題相談 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 精神保健福祉講演会 ◇ ゲートキーパー養成講座 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 家庭訪問指導 ◇ 未治療/医療中断者支援 ◇ 精神保健アウトリーチ支援事業 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ こころまつり ◇ 自主グループ支援 ◇ 家族会支援 ◇ ボランティア講座 ◇ 自殺・うつ病の予防対策委員会 ◇ 心神喪失者等医療観察法ケア会議
結核・感染症	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 結核管理健診 ◆ 結核接触者健診 ◆ QFT検査 ◆ 日本語学校健診 ◆ HIV（エイズ）・性感染症検査/相談 ◆ 肝炎検査/相談 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 集団発生時健康教育 ◆ 感染症予防普及啓発 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 感染症発生動向調査 ◆ 結核患者療養指導 ◆ DOTS（服薬支援） 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 結核医療機関連携会議

□別表3 家庭訪問（内訳）

（単位：件）

年 度	区 分	訪 問 世 帯 数	計	感 染 症	結 核	精 神 障 害	心 身 障 害	成 人			
								生 活 習 慣 病	難 病	そ の 他	
											27
		延数	1,527	1,902	25	106	413	28	0	13	17
28	実数	974	1,049	15	122	120	19	3	5	11	
	延数	1,647	1,974	15	252	328	40	3	16	23	
29	実数	1,036	1,044	20	84	155	8	1	7	0	
	延数	1,542	1,901	20	137	382	25	5	20	0	
30	実数	927	1,017	32	91	145	13	2	11	3	
	延数	1,445	1,870	32	146	378	23	2	35	3	
元	実数	948	1,021	0	98	137	14	1	6	7	
	延数	1,494	1,759	0	201	317	20	1	15	7	
	池袋	実数	587	718	0	98	75	12	0	6	2
		延数	902	1,226	0	201	180	18	0	15	2
	長崎	実数	361	303	0	0	62	2	1	0	5
		延数	592	533	0	0	137	2	1	0	5

下表に続く

（単位：人）

（単位：人）

年 度	区 分	妊 産 婦	乳 児			幼 児	そ の 他	面 接 相 談	電 話 ・ 文 書	関 係 機 関 連 絡	
			未 熟 児	新 生 児	一 般 乳 児						
											27
		延数	316	66	96	668	152	2	2,830	10,393	5,935
28	実数	287	43	141	174	104	5				
	延数	343	54	154	598	143	5	2,285	10,403	6,788	
29	実数	287	58	161	142	109	12				
	延数	328	81	172	585	125	21	2,228	11,437	6,865	
30	実数	281	37	152	147	90	13				
	延数	321	39	156	616	106	13	2,452	12,898	7,237	
元	実数	299	47	180	157	63	12				
	延数	342	52	192	525	75	12	2,081	14,460	5,634	
	池袋	実数	209	37	135	91	42	11			
		延数	243	38	142	332	44	11	1,396	9,758	3,662
	長崎	実数	90	10	45	66	21	1			
		延数	99	14	50	193	31	1	685	4,702	1,972

（注）家庭訪問（内訳）のうち、乳児43.7%、妊産婦が19.4%、精神障害が18.0%となっている。